

～ 2026年3月期 ～

決算説明資料

「経営改革を通じた収益力・企業価値の向上」





三井住建道路株式会社

当社は2026年10月1日より社名変更いたします

『アルソシア道路株式会社』へ

ARSOCIA ROAD CO.,LTD.

目 次

-  1. 決算概要
-  2. 決算詳細説明
-  3. TOB 関連について
-  4. その他

1 . 決算概要

事業環境及び当社の状況について

建設事業

公共工事	インフラ老朽化対策などもあり、公共投資は底堅く推移している
民間工事	海外の地政学的な要因もあり、リスク懸念から設備投資、積極的な展開を控える動きが出ている
当社の状況	建設資材価格の高値基調に加え、労務費・輸送費なども上昇し、利益を圧迫している

製造・販売事業

出荷・売上	<ul style="list-style-type: none">・ 中東情勢により原油価格が高騰し、製品セグメントは一層不透明感が増している・ 顧客先に製造コストの上昇についてご理解いただき、コスト増加に見合う販売価格を設定する
-------	---

決算のポイント

■ 連結売上高 29,170百万円 (前期比 Δ 3.3%)

- ： 建設事業は官庁工事の受注遅れに起因し、出来高進捗が進まず前年比で減少、製造・販売事業では社外販売数量増により増加したものの、合計では前期比「減収」

■ 連結営業利益 641百万円 (前期比 +186.0%)

- ： 建設事業は前期発生的大型損失工事分以上の利益改善により増加、製造・販売事業は一定の価格転嫁が進み増加して、前期比「増益」

■ 受注高（個別） 30,613百万円 (前期比 +9.4%)

- ： 建設事業は官庁・民間工事ともに需要は堅調で前期比増加、製造・販売事業は出荷が減少したものの、売上は増加し、受注高合計は前期比「増加」

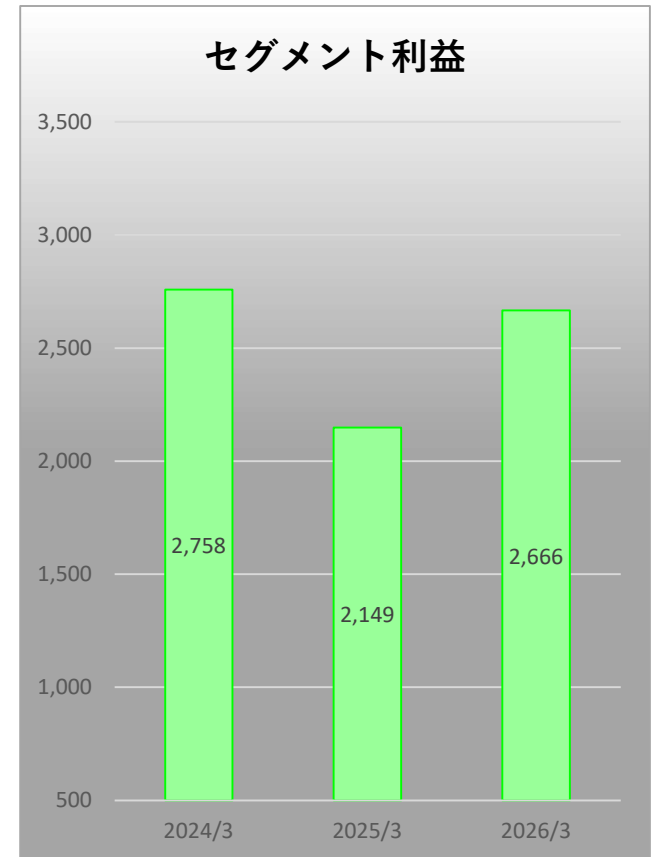
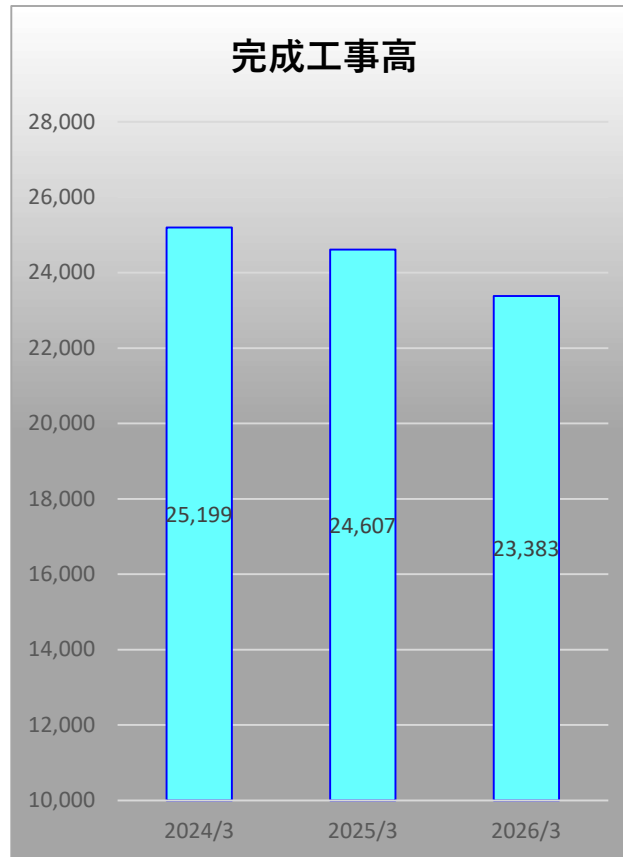
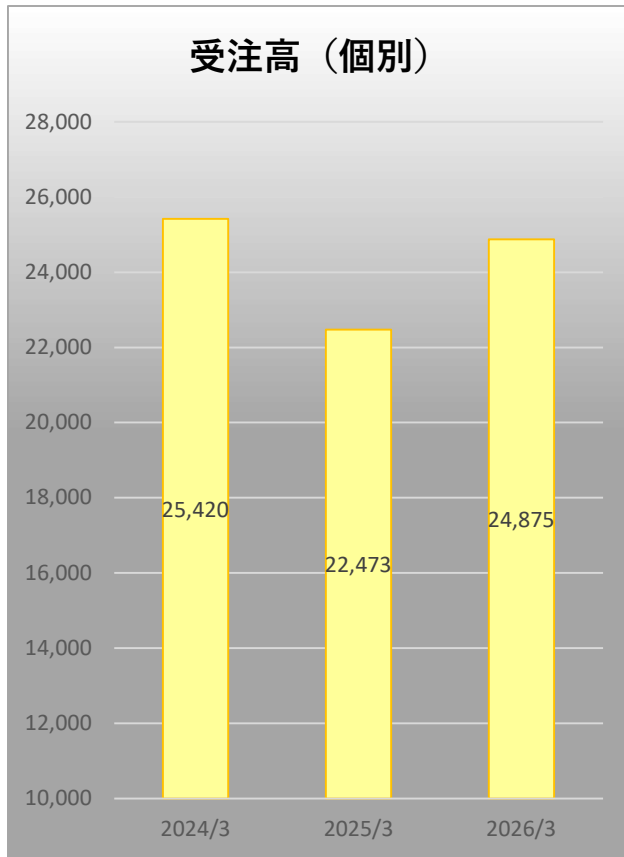
決算概要

単位：百万円	前年度実績 (2025/3期)	2026 / 3期			
		実績	前期比	2025/5 短信 通期業績予想	達成率
連結売上高	30,157	29,170	△3.3%	30,450	95.8%
連結営業利益	224	641	186.0%	710	90.3%
連結経常利益	270	670	147.4%	710	94.4%
親会社株主に帰属する 当期純利益	167	392	133.5%	420	93.3%
受注高 (個別)	27,977	30,613	9.4%	30,180	101.4%

2. 決算詳細説明

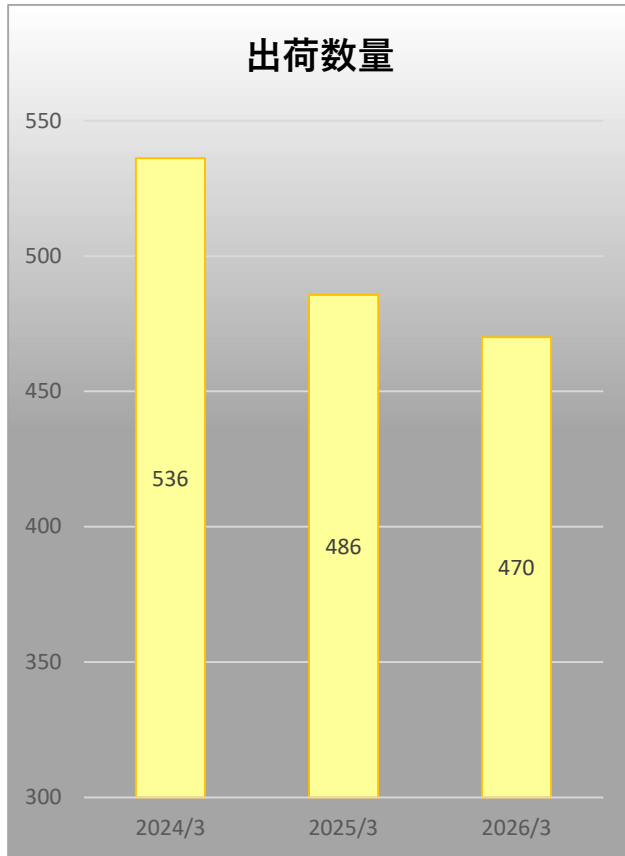
セグメント別の業績推移 【建設事業】

〔単位：百万円〕

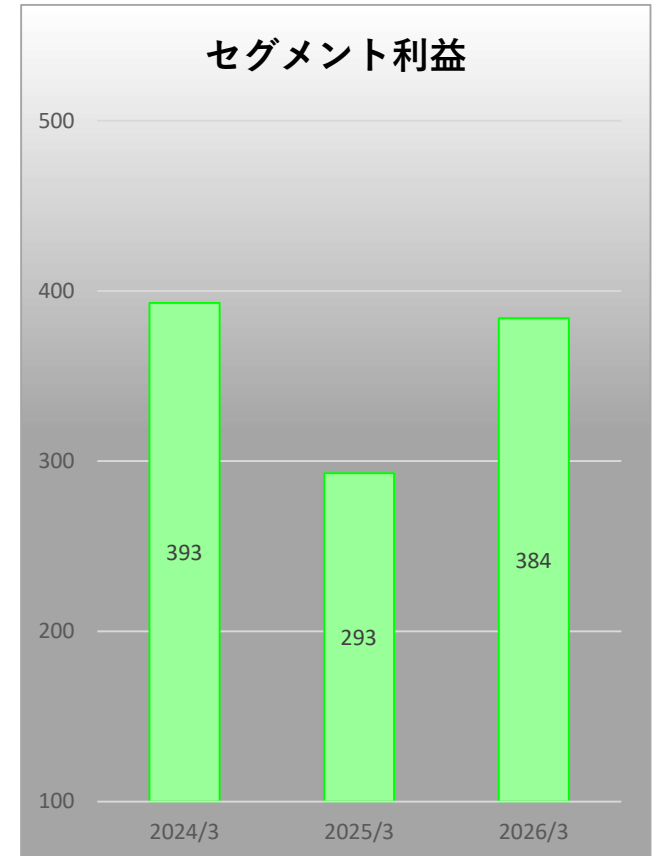


セグメント別の業績推移 【製造・販売事業】

〔単位：千t〕



〔単位：百万円〕



連結貸借対照表

単位：百万円

	2025/3末 ①	2026/3末 ②	前期比較 ②-①	備 考
流動資産	17,414	15,769	△ 1,644	完成工事未収入金の減少 △744 現金預金の減少 △606 未収入金の減少 △519
固定資産	7,140	6,701	△ 439	減価償却費、資産の除却により減少
資産合計	24,555	22,470	△ 2,084	
流動負債	9,117	7,065	△ 2,051	支払債務の減少 △1,881 未払法人税等の減少 △149
固定負債	1,877	1,826	△ 50	
負債合計	10,994	8,892	△ 2,101	
純資産	13,560	13,578	17	
自己資本比率 (%)	55.2	60.4	5.2	
負債純資産合計	24,555	22,470	△ 2,084	

連結キャッシュフロー

単位：百万円

	① 2025/3末	② 2026/3末	前期比較②－①
現金同等物期首残高	11,178	7,027	△ 4,150
営業活動によるCF	△ 3,146	237	3,384
投資活動によるCF	△ 600	△ 442	157
財務活動によるCF	△ 402	△ 402	0
現金同等物期末残高	7,027	6,420	△ 606

【営業活動CF】 ・ 売上債権の回収が進み資金増加

【投資活動CF】 ・ システムの入替え導入に伴い減少

【財務活動CF】 ・ 2025年度配当金の支払いにより減少

3. TOB関連について

TOBの概要 (2026/5/21現在)

従前より当社の支配株主（親会社）でありました三井住友建設株式会社（表明時点の当社株式の53.69%を保有）が、2026年3月9日に当社株式に対する公開買付け（TOB）することを表明し、当社も本TOBについて賛同を表明しております。

結果的として多数の株主様からご応募があり、TOBは成立しております。この後当社は上場廃止（東京証券取引所 スタンダード市場）となり、三井住友建設株式会社の完全子会社となる予定です。

公開買付者

会社名 三井住友建設株式会社
所在地 東京都中央区佃二丁目1番6号
代表者 代表取締役社長 柴田 敏雄
資本金 12,003百万円（2025年12月31日）
大株主 インフロニア・ホールディングス株式会社（100%）
従業員数 5,392名（2025年3月31日）

TOB賛同主旨

公開買付者によるTOBの意向を受け、当社でリーガル・アドバイザー、ファイナンシャル・アドバイザーを選任するとともに、本件についての特別委員会を立ち上げて検討、交渉を重ねた結果、主に下記のシナジー効果が期待でき、本件が当社の企業価値向上に資するものと判断し、TOBへの賛同を表明し、株主の皆様にも買付けへの応募を推奨したものです。

主に期待できるシナジー効果は、企業競争力の向上、経営基盤の強化、グループ経営リソースの相互利用、一般株主との利益相反解消による一体経営などです。

TOBの経過 (2026/5/21現在)

2026年 3月 9日 三井住友建設株式会社による当社株式への公開買付け公表
2026年 3月 10日 ~ 公開買付け開始（買付価格：2,000円/株）
2026年 4月 21日 公開買付け終了（三井住友建設が当社株式の95.38%を所有）
2026年 5月 8日 株式売渡請求、当社取締役会決議
2026年 5月 29日 上場廃止（予定）
2026年 6月 2日 株式取得日（予定）

新社名について

2026年10月1日 新社名 『アルソシア道路株式会社』へ

※新社名については、親会社であるアルソシア建設株式会社（現：三井住友建設株式会社）グループ全体でのブランドイメージ強化、持続的な企業価値の向上を目指したものです。
〈アルソシア：ラテン語のアルス(技術)とソシア(社会・仲間・共生)を融合させた造語〉

4. その他

TOPICS

～ 建設事業：施工実績 ～

首都圏中央連絡自動車道 所沢管理事務所 管内舗装補修工事
〔東日本高速道路株式会社 関東支社 様〕



R6国道246号 有馬(2)電線共同溝工事
〔国土交通省 関東地方整備局 様〕



三陸自動車道 R5仙台東管内舗装補修工事
〔東日本高速道路株式会社 東北支社 様〕



長崎497号 松浦2号トンネル(1工区)舗装工事
〔国土交通省 九州地方整備局 様〕



TOPICS

～ 北海道支店の移転 ～

事業所名 三井住建道路株式会社 北海道支店

所在地 北海道札幌市中央区
北1条西10丁目1番地21 ユーネットビル1F

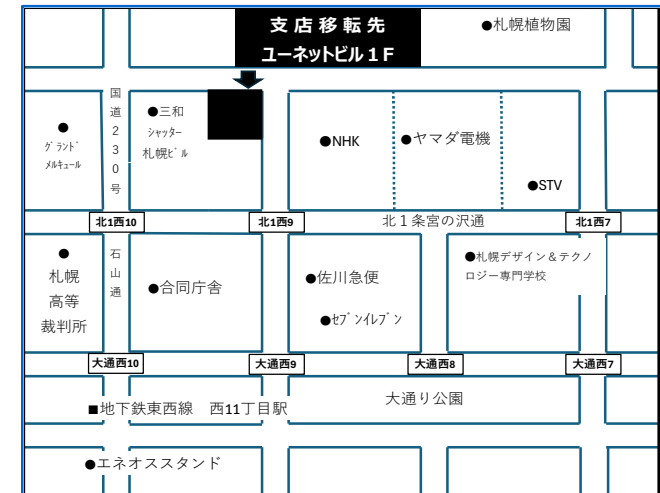
電話番号 011-642-0881 (変更なし)

営業開始 2026年 3月 16日

営業エリア 北海道 全エリア

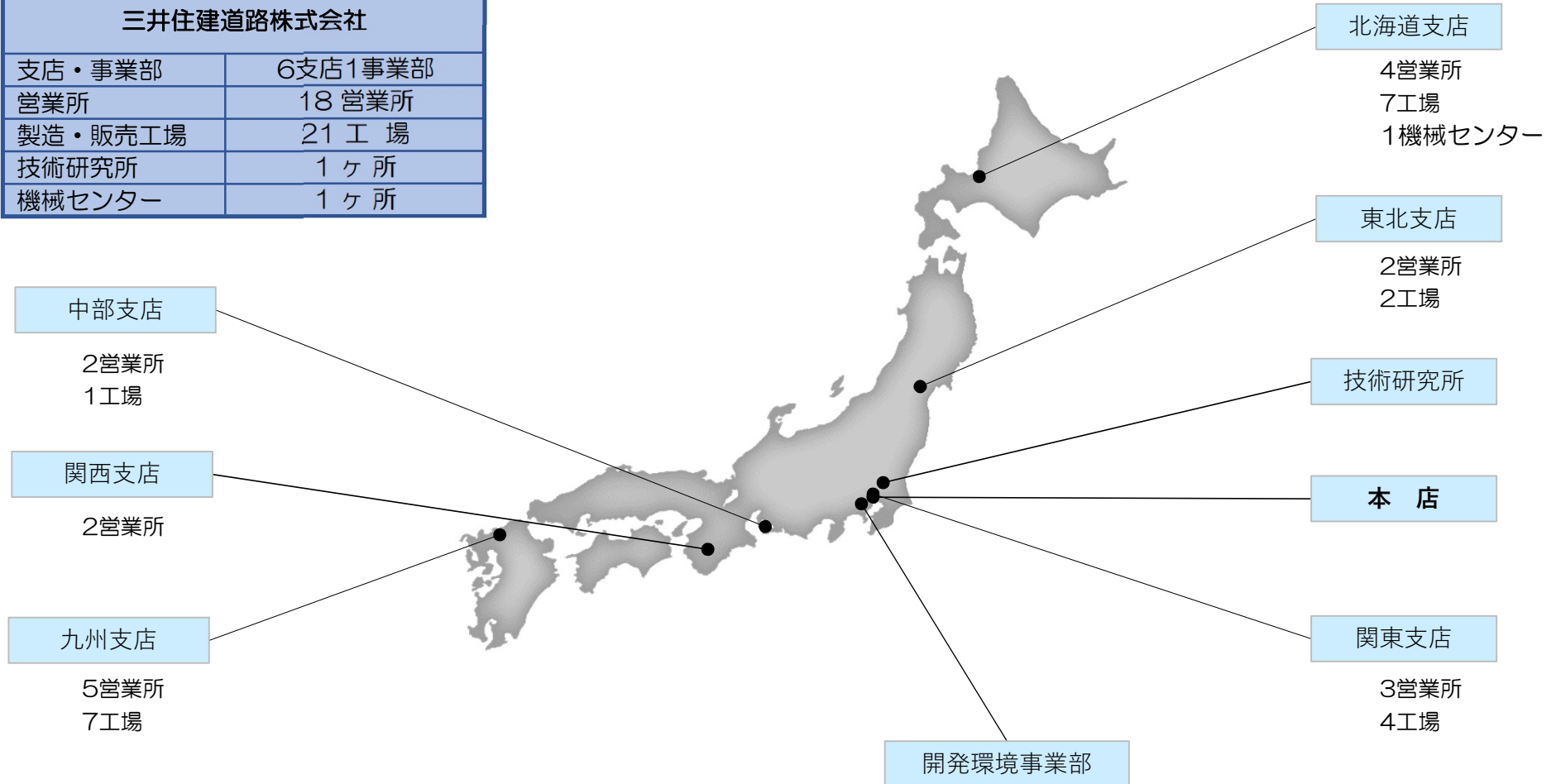
管下事業所 4営業所、7工場、1機械センター

- 道央営業所 (札幌市東区)
- 後志営業所 (岩内郡共和町)
- 道北営業所 (天塩郡豊富町)
- 紋別営業所 (紋別市渚滑町)
- 岩内アスコン (岩内郡共和町)
- 岩内リサイクル工場 (岩内郡共和町)
- サロベツアスコン (天塩郡豊富町)
- 利尻リサイクル工場 (利尻郡利尻町)
- オホーツクアスコン (紋別市渚滑町)
- 紋別リサイクル工場 (紋別市渚滑町)
- 別海アスコン (野付郡別海町)
- 札幌機械センター (札幌市東区)



事業拠点位置図

三井住建道路株式会社	
支店・事業部	6支店1事業部
営業所	18 営業所
製造・販売工場	21 工場
技術研究所	1ヶ所
機械センター	1ヶ所



お問合せ先

〒160-0023 東京都新宿区西新宿6丁目24番1号
西新宿三井ビル

三井住建道路株式会社 管理本部

電話：03-6258-1563

FAX：03-6258-1567